

次期地区役員・委員研修会

2015-2016年

研修会資料

保健福祉環境保全委員研修会
青少年健全育成委員研修会

- 献眼登録者数
- クラブ別献血者数
- ライオンズ・クエスト・プログラム
- 創設 100 周年へのカウントダウン（獅子吼抜粋）
- 100 周年記念会員増強チャレンジがスタート



献眼登録者数

2014年3月1日～2015年2月末日

R	Z	クラブ名	登録者数	R	Z	クラブ名	登録者数	R	Z	クラブ名	登録者数	
1	1	安来	18	4	1	岩国	3	6	1	宇部	88	
		出雲広瀬	0			岩国錦	2			宇部ときわ	24	
		東出雲	0			岩国桜	9			宇部新川	38	
		安来十神	32			由宇	16			宇部かたばみ	10	
		伯太	0		1Z計	30	宇部サルビア			7		
		八雲	0		柳井	0	宇部ハーモニー			52		
	1Z計	50	大島		0	1Z計	219					
	2	1	松江		0	3	田布施		0	2	小野田	0
			松江湖城		57		柳井中央		0		美祢	2
			大東		24		大島オレンジ		0		山陽	21
			宍道	19	平生		0	楠	2			
		鹿島島根	1	大島中央	0	2Z計	25					
		美保関	0	3Z計	0	3	萩	6				
		松江葵	43	4R合計	30		長門	0				
		隠岐海士	0	下松	1		秋芳	0				
	2Z計	144	徳山	0	田万川	0						
	1R合計	194	光	15	3Z計	6						
	2	1	出雲	56	5	1	新南陽	0	7	1	下関	0
			平田	177			徳山東	0			下関東	27
大社			0	徳山中央			0	下関西			4	
佐田			7	下松中央			10	下関長府			5	
多伎町			0	周南			0	下関北			22	
1Z計		240	新南陽若山	14			下関響灘	0				
2		出雲中央	1	1Z計		40	下関新下関	4				
		斐川	8	防府		5	下関維新	0				
		出雲南	50	3防府中央		12	1Z計	62				
		出雲レークヒル	19	防府ゴールデン		56	豊浦	0				
2Z計		78	3Z計	73	2	豊田山口	0					
3		木次	28	山口		0	菊川	0				
		三刀屋	51	4山口西京		0	豊北	0				
		加茂島根	4	山口中央		0	下関中央	7				
		仁多	15	4Z計	0	2Z計	7					
		掛合	3	5R合計	113	7R合計	69					
		赤来	36	山口	0	地区合計	1,501					
頓原		0	山口西京	0								
横田		3	山口中央	0								
3Z計	140											
2R合計	458											
3	1	大田	17	3	1	大田	17	2	大田	64		
		石見	7			石見	7		江津	17		
		邑智大和	7			邑智大和	7		益田	53		
		瑞穂	23			瑞穂	23		益田亀山	82		
	1Z計	54	1Z計		54	益田あけぼの	0					
	2	浜田	64		2	浜田	64		金城抱月	24		
		江津	17			江津	17		桜江	20		
		益田	53			益田	53		浜田マリン	73		
		浜田亀山	82			浜田亀山	82		2Z計	333		
		益田あけぼの	0			益田あけぼの	0		3R合計	387		
		金城抱月	24			金城抱月	24					
	桜江	20	桜江		20							
	浜田マリン	73	浜田マリン		73							
2Z計	333	2Z計	333									
3R合計	387	3R合計	387									

クラブ別献血者数

2014年3月1日～2015年2月末日

R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血
1	1	安来	0	63	0
		出雲広瀬	0	51	0
		東出雲	0	157	0
		安来十神	0	81	0
		伯太	0	0	0
		八雲	0	24	1
		1Z 計	0	376	1
	2	松江	0	361	10
		松江湖城	0	377	0
		大東	0	52	0
		宍道	0	98	0
		鹿島島根	0	111	0
美保関		0	32	0	
松江葵	0	266	1		
隠岐海士	0	0	0		
2Z 計	0	1297	11		
1R 合計	0	1673	12		
2	1	出雲	0	179	0
		平田	0	57	0
		大社	0	165	0
		佐田	0	59	0
		多伎町	0	30	0
	1Z 計	0	490	0	
	2	出雲中央	0	236	0
		斐川	0	49	0
		出雲南	0	34	0
		出雲レークビル	0	70	0
	2Z 計	0	389	0	
	3	木次	0	222	0
三刀屋		0	180	0	
加茂島根		0	129	0	
仁多		0	237	0	
掛合		0	89	0	
赤来		0	120	0	
頓原		0	59	0	
横田	0	92	0		
3Z 計	0	1128	0		
2R 合計	0	2007	0		
3	1	大田	0	150	0
		石見	0	62	0
		邑智大和	0	29	0
		瑞穂	0	122	0
	1Z 計	0	363	0	
	2	浜田	0	83	0
		江津	0	121	0
		益田	0	34	0
		浜田亀山	0	58	0
		益田あけぼの	0	72	0
		金城抱月	0	49	0
		桜江	0	36	0
浜田マリン	0	121	0		
2Z 計	0	574	0		
3R 合計	0	937	0		

R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血
4	1	岩国	3	67	0
		岩国錦	7	141	0
		岩国桜	9	173	0
		由宇	0	43	0
		1Z 計	19	424	0
	3	柳井	0	62	0
		大島	0	142	0
		田布施	0	185	0
		柳井中央	0	62	0
		大島オレンジ	0	80	0
		平生	0	0	0
	大島中央	0	40	0	
3Z 計	0	571	0		
4R 合計	19	995	0		
5	1	下松	0	119	0
		徳山	0	158	0
		光	0	77	0
		新南陽	0	0	0
		徳山東	0	158	0
		徳山中央	0	158	0
	3	下松中央	0	124	0
		周南	0	145	14
		新南陽若山	0	132	0
	1Z 計	0	1071	14	
	4	防府川	1	10	0
		防府中央	0	5	0
防府ゴールデン		0	1	0	
3Z 計	1	16	0		
4	山口	0	199	0	
	山口西京	0	79	0	
	山口中央	0	90	0	
4Z 計	0	368	0		
5R 合計	1	1,455	14		

R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血
6	1	宇部	0	130	0
		宇部ときわ	0	77	0
		宇部新川	0	41	0
		宇部かたばみ	0	153	0
		宇部サルビア	0	183	0
		宇部ハーモニー	0	77	0
	1Z 計	0	661	0	
	2	小野田	0	143	0
		美祢	31	210	0
		山陽	0	60	0
	楠	0	31	0	
	2Z 計	31	444	0	
3	萩	0	123	0	
	長門	0	173	0	
	秋芳	12	164	0	
田万川	4	31	0		
3Z 計	16	491	0		
6R 合計	47	1,596	0		
7	1	下関	5	112	71
		下関東	0	105	0
		下関西	6	122	137
		下関長府	0	98	0
		下関北	4	136	111
		下関響灘	0	98	0
		下関新下関	0	123	0
	下関雑新	15	223	179	
	1Z 計	30	1,017	498	
	2	豊浦	0	56	0
		豊田山口	0	36	0
		菊川	0	43	0
豊北		0	190	0	
下関中央	25	211	0		
2Z 計	25	536	0		
7R 合計	55	1,553	498		
地区合計	122	10,216	524		

ライオンズ・クエスト・プログラム

一生使えるスキルの獲得

ドイツ、ラインシュタットのマーチン、ニーモラー・スクールで9年生のマービン・ホフマンさんは、世界中のティーンエイジャーが毎日直面している課題に取り組んでいます。生徒の間でますます悪化する、未解決の対立や抗争に対して、学校は必ずしもすべての学生にふさわしい建設的で安全な学習環境を提供してくれませんでした。

悪循環を断ち切る機会

学校は5年前から地元のライオンズと協力してライオンズ・クエストを実施しています。ライオンズ・クエストは幼稚園から12年生までの青少年向け育成および問題防止プログラムで、家庭、学校、コミュニティが一体となって、強い意志を持ち、健康で有能な青少年を育成するイニシアチブです。ライオンズ・クエストによって、青少年は責任のある意思決定を行ったり、うまくコミュニケーションをとったり、薬物や暴力を避けたりする方法を身に付け、しっかりした市民に成長します。

これまで66か国で1,200万人を超える青少年がライオンズ・クエストの教室に参加し、50万人を超える教育者などの大人が、学校や地域社会でライオンズ・クエストのプログラムを実施するための研修を受けています。ライオンズ・クエストは2009年に25周年記念を祝いました。

心を開いて良い方向に変化させる

ライオンズ・クエストの実施以降、ホフマンさんの学校は目覚ましい変化を遂げています。教室内の生徒やライオンズ・クエストで学んだスキルを使って、別な学校の生徒からの挑戦的な行為を回避しています。「ライオンズ・クエストによって、私が直面している問題を教師に話すことができました。そして他の人を信用してもよいということも学びました。」とホフマンさんは語っています。

「生徒間の対立は全体的に減り、意見の衝突があっても、それに上手に対処して解決できるようになりました。」と学校のソーシャル・ワーカーであるヨアヒム・ホルンさんは語っています。学生たちの環境が健康的で満足感が高くなったため、学校では現在ほとんど対立や抗争がありません。

国際協会100周年記念

創設100周年へのカウントダウン

1917年にアメリカで誕生したライオンズクラブ国際協会は、2年後に記念すべき100周年を迎える。国際協会はその記念事業の準備を着々と進めており、既に幾つかのプログラムはスタートしている。国際協会100周年実行委員の一人である高田元国際理事に記念計画の概要とスケジュールを伺った。

■高田順一（100周年実行委員会副委員長/元国際理事） ■聞き手/佐藤義則（ライオン誌日本語編集長）

国際協会100周年記念計画の概要

佐藤 ライオンズクラブは2017年に創設100周年を迎えます。この記念すべき年に向けて国際協会では実行委員会を組織し、祝賀計画を策定しているようですが、まずその概要から教えて頂けるとでしょうか。

高田 クラブの周年事業を思い浮かべて頂ければ分かりやすいのですが、国際協会の100周年も、規模は違えど内容はほぼ同じと理解して頂ければいいかと思います。すなわち①過去に敬意を払い、②現在の立場を確認し、③未来へのビジョンを明確にすることが基本になります。その中で創設の理念を振り返った時、ライオンズクラブのアイデンティティーが「奉仕」にあることは明白です。そのために、100周年のテーマも「二一スのあるところに、ライオンズがいる」に決まりました。

佐藤 全世界的に行動するものだとありますが、組織はどのようになっているのでしょうか。

高田 国際的には各会則地域と国際理事会の代表20人による100周年実行委員会があり、OSBLではテーアップ・リー元国際会長が会則地域委員長、私とその副委員長に任

命されました。また、各級各地区と準地区に100周年記念コーディネーターが置かれ、任期はそれぞれ4年間、100周年記念事業が終わる2018年6月末までとなります。

100周年のタイムスケジュール

佐藤 実行委員会やコーディネーターの任期が4年ということですが、この間のタイムスケジュールは決まっているのでしょうか。

高田 まず今年度（2014・15年度）は100周年記念奉仕チャレンジ開始の年で、このプログラムは既に7月から始まっています。更に次の15・16年度を100周年記念会員の増強チャレンジ開始の年としていたのですが、実は昨年11月の国際理事會会前例しが決まり、このチャレンジも4月からスタートすることになりました。そして16・17年度は祝賀の年で、各エリア・フォーラムごとにイベントを行い、17年7月にシカゴで開催される100周年記念の国際大会へとつなげます。最後の17・18年度は次の100年に向けた計画ということで、将来に対する準備も怠りなく進めることとなります。

佐藤 このうち、各単一クラブとして取り組むものは、100周年記念

奉仕チャレンジと、100周年記念会員増強チャレンジの二つと理解してよろしいでしょうか。

高田 その通りです。奉仕チャレンジは「青少年」「視力」「食料支援（飢餓）」「環境」の4分野でそれぞれ2500万人、合計1億人に奉仕しようという目標です。1億人というのは葉書で表記すると「100ミリオン」となり、100周年にちなんだチャレンジということになります。数字が大きいので、いま一つ心配来ないと思いますが、国際協会の試算では、4年間でこの目標を達成するためには、今までの3倍の活動が必要になるそうです。

会員増強チャレンジの方は、これから詳細が発表されますが、次なる100年も最高の奉仕団体であり続けるための、野心的なプログラムになることと思えます。

全クラブ、全会員の参加が最重要

佐藤 今月の『ライオン誌』では100周年記念奉仕チャレンジを特集し、その内容がよく理解頂けるように編集しておりますが、活動を実施したら本部へ報告する必要があるわけですね。

高田 国際協会のアクティビティ報

告システムであるMYLCIで、100周年記念奉仕チャレンジの4分野を選択出来るようになっていますので、該当事業を専攻されたら必ず報告をしてください。チャレンジ期間は17年12月末までですが、年度ごとにアワードが用意されています。

佐藤 アワード・プログラムは1年ごとの詳細になるわけですか。もう少し詳しく説明願えますか。

高田 MYLCIを巡って、毎年7月15日までに前年度の事業報告をすると、年次大会前の3月後半までにクラブ向けのバナー・パッチが贈られます。国際協会では、1年に少なくとも一つの分野を専攻してほしいと考えています。また、4年間毎年4分殿全ての事業について実施報告をしたクラブには、更なるアワードが用意される予定です。

アワードに関しては、地区を対象としたバナー・パッチもあり、こちらも各庄社ごとに評価され、地区内の50%以上のクラブが二つ以上の奉仕チャレンジの実施報告をした場合に受賞対象となります。

佐藤 国際協会によると、MYLCIで事業報告をしているクラブは世界全体で64%に止まり、36%のクラブは報告をしていないとのこと。この機会に、国際協会へのアクティ

ビティ報告を月次業務の一つとして定着させることも必要ですね。

高田 今回の100周年記念奉仕チャレンジは、世界約4万6千のライオンズクラブ全ての参加が求められています。国際協会がそれを把握する方法はMYLCIだけですから、忘れずに報告をお願いします。

佐藤 この他、日本を始め各国での祝賀計画はあるのでしょうか。

高田 国際協会からの指定はありません。逆に言えば、協会では予算化していないので、各国の事情に合わせて実施するかどうかを決められることとなります。日本ではこれからのいろいろな方のご意見を伺いながら方向を決めていく予定です。

繰り返しになりますが、今回の100周年では二つのチャレンジに全クラブ、全会員が参加することが最も重要。しかし、それも国際協会からの押しつけではなく、主役はあくまでもクラブです。「二一スのあるところに、ライオンズがいる」というテーマの通り、世界中のクラブがそれぞれの地域の二一スに対応することが第一です。その結果として二つのチャレンジに参加することになり、更にそれがクラブ活性化につながれば、100周年は成功と言えるのではないのでしょうか。



100周年記念会員増強チャレンジがスタート

2017年の国際協会100年祭に向けて、100周年記念会員増強チャレンジのAward・プログラムがスタートする。Awardの対象となる期間は、今年4月1日から2018年6月30日まで。この間に新会員をスポンサーした会員には特製ピンが、新クラブのスポンサーとなったクラブには表彰状とバナーパッチが贈られる。

「我々の奉仕の力を増大させることによって奉仕するチャンスです。新会員を招請し、新クラブを結成して奉仕の可能性を拡大しましょう」

ジョー・プレストン国際会長は世界のライオンズにこう呼び掛けている。

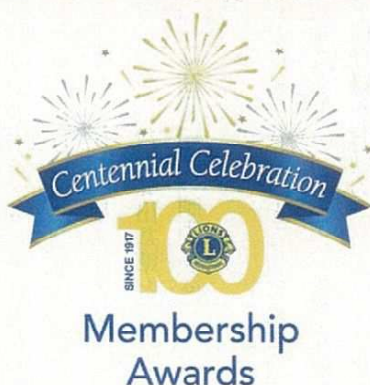
【会員に対するAward】

累進Awardが含まれ、段階ごとに期間限定のピンが贈られる。各Awardの名称と条件、表彰の内容は以下の通り。

■100周年スポンサー：対象期間中に新会員1人をスポンサー、あるいは新クラブ結成を支援した会員。表彰状を贈呈

■シルバー100周年ライオン：スポンサーした新会員あるいは新クラブが1年と1日以上グッドスタンディングを保持。国際協会ウェブサイトにて氏名を掲載

■ゴールド100周年ライオン：スポンサーした新会員



あるいは新クラブが2年と1日以上グッドスタンディングを保持。地域フォーラムと地区及び複合地区年次大会で氏名を発表

■ダイヤモンド100周年ライオン：スポンサーした新会員あるいは新クラブが3年と1日以上グッドスタンディングを保持。『ライオン誌』にて氏名を掲載するか、それと同等の表彰【クラブに対するAward】

■プレミアム100周年ライオンズクラブ：2015～17年の間に少なくとも3人の新会員を迎え、その会員が2年と1日以上在籍したクラブ、あるいは2015～17年の間に少なくとも一つの新クラブをスポンサーし、その新クラブが2年と1日以上継続したクラブ。スポンサーした新クラブが2年と1日以上継続した場合、プレミアム100周年ライオンズクラブにはバナー・パッチが贈られ、国際協会ウェブサイトにて紹介される他、国際大会、地域フォーラム、地区及び複合地区年次大会で表彰

■ワールドクラス100周年ライオンズクラブ：2015年、16年、17年の各年に、少なくとも3人の新会員を迎え、かつ3年間に最低一つの新クラブをスポンサーしたクラブ。プレミアムと同等の表彰に加えて、地区ガバナーから特別Awardを受け、特別デザインのピンが各会員に贈られる他、『ライオン誌』にて掲載